

企画書

提出者: 佐々木 優斗

【タイトル】 天職の引き寄せ方～世界との絆を結ぶ5つのステップ～

【概要】

本書は、「絆」をテーマに、自分との絆・人との絆・未来との絆を深めることで、自分に最適な天職を引き寄せる方法を解説するものです。

「やりたいことがわからない」「仕事が好きくない」と感じる人は多くいます。その根本的な原因は、自分自身とのつながりが希薄であることにあります。さらに、人との関係が浅いままでは、応援される機会も減り、チャンスを逃してしまいます。

本書では、生きづらさを感じ、失業した経験もあるライフコーチが、天職に出会えた経験を活かして、500人以上のクライアントの天職探しをサポートした事例をもとに、

- 1.自分との絆を深める（自己理解・自己受容）
- 2.人との絆を深める（応援される力・信頼関係）
- 3.未来との絆を深める（ビジョン・使命感）
- 4.応援の法則を活かす（応援される人になるための実践）
- 5.絆を活かして天職を引き寄せる（具体的なステップ）

という5つのステップを紹介し、読者が天職だと感じる「自分らしい生き方」と「最適な仕事」を見つけるための実践方法を伝えます。

【想定する読者ターゲット】

- やりたいことがわからず迷っている人
- 仕事や副業を考えているが、行動できない人
- 自分の本当の価値観を知りたい人
- 自己理解を深めたい人
- 天職を見つけるための具体的な方法を知りたい人

【構成案】

第1章：天職とは「絆」の結晶である

- 「仕事」と「天職」の違い
- なぜ「絆」が天職を引き寄せせるのか？
- 天職を見つけるための3つの絆（自分・人・未来）

第2章：自分との絆を深める

- 「自分主体で生きる」ことがすべてのスタート
- 自分仕様を発見する方法
- マズローの欲求段階と自己実現

第3章：人との絆を深める ～応援される人になる～

- 「応援される人」と「応援されない人」の違い
- 信頼と共感が生む温かな関係
- 家族や仲間とのつながりを強くする

第4章：未来との絆を深める ～ビジョンが天職を引き寄せせる～

- 未来をデザインする力とは？
- 理想の未来を引き寄せせる「書く習慣」
- 未来から逆算する人生設計法

第5章：絆が導く天職 ～5つのステップで「使命の仕事」を見つける～

- 「天職に出会う人」の共通点
- 5つのステップで天職を引き寄せせる
- 絆の力で、あなたの使命を生きる

【サンプル原稿】

第1章：天職とは「絆」の結晶である

私たちが仕事を選ぶとき、多くの場合「収入」や「安定性」を基準にします。しかし、天職とは単なる収入源ではなく、「自分と世界の最適なつながり（絆）」を見つけることにあります。

例えば、私には介護職時代に複業ではじめたブログがきっかけで、たった1年で収入が4倍になり脱サラできた、という経験があります。しかし、収入を得ることには成功したものの、お金に目が眩んでしまい、お客様や家族を大切にできなくなった結果、「幸せ」がわからなくなり、人生に迷ってしまった時期が長くありました。

その後、お金軸ではなく「自分はどう在りたいのか？」を基準に働き方を見直した結果、今では仕事も家族も趣味も楽しめる、自分らしい働き方(天職)に辿りつくことができました。

私の事例からもわかるように、天職を見つけるためには、まず自分の声を聴き、「自分との絆」を深めることが不可欠です。そして、自分の本音を信頼し、行動に移すことで、自分らしさを発揮できる「天職」に繋がる道が開いていきます。

なぜ絆が天職を引き寄せするのか？

天職とは、単に「好きなことを仕事にする」ことではなく、「自分が心から価値を感じ、誰かに必要とされることをする」ことです。つまり、自分との絆を深めるだけでなく、周囲との関係性が大きく影響します。

例えば、成功している多くの人が「応援される人」であることに気づいたことはありませんか？応援される人は、人とのつながりを大切にし、自分の想いを伝え、周囲からサポートを受けながら夢を実現していきます。

実際に、私のクライアントの一人である刺繍作家の方は、「夫が自分の夢を応援してくれない」と悩んでいました。しかし、「いつも支えてくれてありがとう」と感謝を伝えるようになったところ、夫婦の絆が深まり、夫からの応援を受けながら夢だった個展開催に挑戦することができました。人との絆が深まることで、夢を叶える環境が整った事例です。

今日から始める絆の深め方

では、具体的にどのように絆を深めていけばよいのでしょうか？いくつかのステップをご紹介します。

1. 自分の人生だと自覚する

「絆」は結ばれるものではなく、結びに行くもの。天職を自らの力で引き寄せようとする、人生に対する主体的な姿勢を取とうとすることが最初のステップです。

2. 「くだらないこと」をやってみる

大人になると「こんなことをして何になるんだろう？」と挑戦をしなくなります。すると感性が鈍り「やりたいこと感覚」がわからなくなってしまいます。そこで「くだらないけど、やってみたかったこと」をやることで自分との絆が復活し、感性が取り戻されていくため、天職との出会いを引き寄せやすくなります。

3.理想の「在り方」を描いてみる

仕事を探す際、多くの人が「何になりたいか」で選びます。ですが天職は「どう在りたいか」を先に選ぶもの。理想の在り方を描くことで「未来との絆」が深まり、天職を引き寄せるための扉が開く準備が整います。

4.おっぴろげを楽しむ

人は長所で尊敬され、短所で愛されるもの。おっぴろげ(自己開示)をすることで「人との絆」を深めやすくなり、天職に必要な情報やご縁を引き寄せられる自分になれます。

5.世界と共創する

「自分・人・未来」とWin-Win-Winな絆を築くことを意図し、自分の担当エリアや役割を見出そうとすることで、天職を引き寄せます。

本書では、この「自分との絆」「人との絆」「未来との絆」を強めるための具体的なステップを紹介し、読者が天職を引き寄せる方法を実践できるように導いていきます。

【以上となります。よろしく願いいたします】